

中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：2020年度第2四半期（2020年7月～9月期）




調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：41社 サービス業：59社）

DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

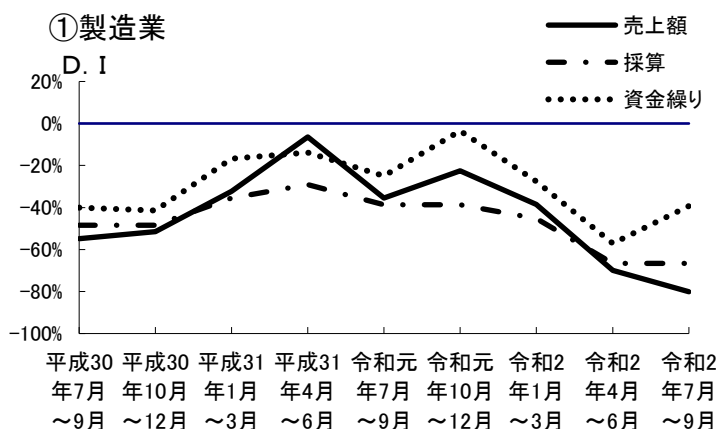
1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	平成30年 7～9月期		▲ 46.7		5.0		▲ 45.0		▲ 16.9		▲ 25.9
平成30年 10～12月期		▲ 30.0		15.0		▲ 48.6		▲ 16.9		▲ 20.1	
平成31年 1～3月期		▲ 36.7		20.0		▲ 47.5		▲ 28.8		▲ 23.3	
平成31年 4～6月期		▲ 23.4		30.0		▲ 45.0		▲ 12.1		▲ 12.6	
令和元年 7～9月期		▲ 36.7		20.0		▲ 41.0		▲ 15.2		▲ 18.2	
令和元年 10～12月期		▲ 26.7		10.0		▲ 46.2		▲ 25.4		▲ 22.1	
令和2年 1～3月期		▲ 43.3		0.0		▲ 55.0		▲ 23.7		▲ 30.5	
令和2年 4～6月期		▲ 69.0		▲ 25.0		▲ 77.5		▲ 60.3		▲ 58.0	
令和2年 7～9月期		▲ 55.2		▲ 20.0		▲ 65.9		▲ 54.2		▲ 48.8	
来期見通し 10～12月期		▲ 58.7		▲ 20.0		▲ 67.5		▲ 45.7		▲ 48.0	

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2.業種別景気動向



〈前期比〉

売上額 : 悪化 (▲69.9→▲80.1 ポイント)

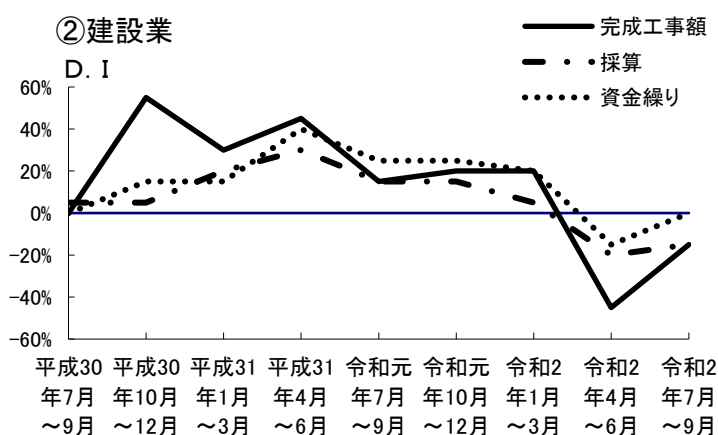
採算 : 横ばい (▲66.6→▲66.6 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲57.1→▲39.3 ポイント)

〈経営上の問題点〉 (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (28.6%)

2位 : 従業員の確保難 (14.3%)



〈前期比〉

完成工事額 : 好転 (▲45.0→▲15.0 ポイント)

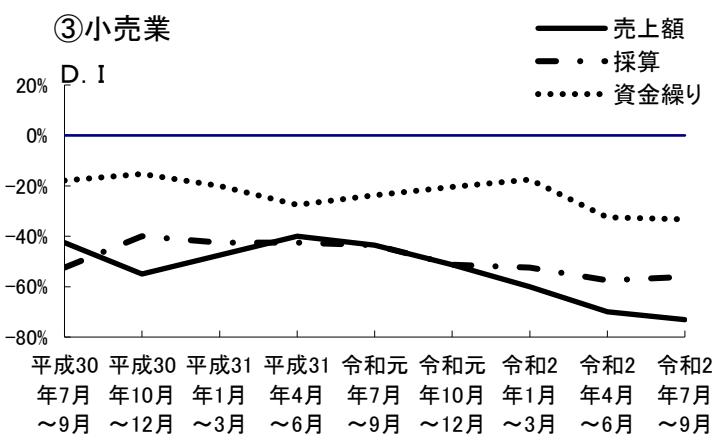
採算 : やや好転 (▲20.0→▲15.0 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲15.0→0.0 ポイント)

〈経営上の問題点〉 (順位と比率)

1位 : 官公需要の停滞 (30.8%)

2位 : 民間需要の停滞 (23.1%)



〈前期比〉

売上額 : やや悪化 (▲70.0→▲73.1 ポイント)

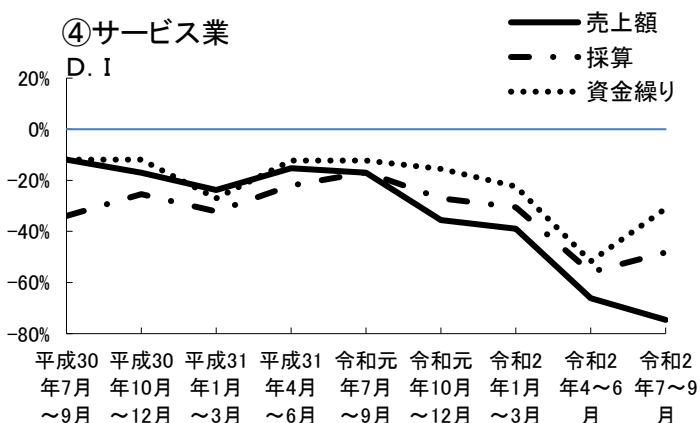
採算 : やや好転 (▲57.5→▲56.1 ポイント)

資金繰り : ほぼ横ばい (▲32.5→▲33.3 ポイント)

〈経営上の問題点〉 (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (28.2%)

2位 : 消費者ニーズ (13.2%)



〈前期比〉

売上額 : やや悪化 (▲66.1→▲74.6 ポイント)

採算 : やや好転 (▲55.9→▲48.2 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲51.7→▲31.1 ポイント)

〈経営上の問題点〉 (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (37.8%)

2位 : 利用者ニーズの変化 (17.8%)